

令和6年度 熱中症予防対策セミナー

主催：福岡労働局・建設業労働災害防止協会・福岡産業保健総合支援センター

「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」～職場における熱中症死亡ゼロを目指して～
職場における熱中症により4日以上仕事を休む人は、400～500人台で推移していましたが、昨年は死亡が28名、4日以上休業が1,000名超と急増しております。

厚生労働省では、労働災害防止団体などとの連携の下、職場における熱中症の予防のため「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、重点的な取組を進めています。
各事業場においては、事業者、労働者が協力して、熱中症予防への取組を進めましょう！
福岡労働局では、建設業労働災害防止協会（建災防）・福岡産業保健総合支援センターと共催で、熱中症予防のためのセミナーを開催いたします。

会場・日時

日時 令和6年6月4日（火）

14:00 ~ 15:30

会場 福岡市博多区博多駅東1丁目16番14号

リファレンス駅東 4階会議室G

定員 70名

無料

講演

内容 「熱中症の予防」

熱中症のメカニズムと予防対策を説明します。

講師 垣内 紀亮 氏

(ダイハツ九州株式会社総務人事部

安全衛生推進室主査 産業医)

申込み

下記受付サイトから、お申し込みください。

定員になり次第、締め切らせていただきます。

会場までの交通に係る費用は参加者にてご負担願います。

熱中症予防対策セミナー 参加申込先

労働局・労働基準監督署説明会等受付サイト

受付期間 4月15日（月）～5月28日（火）

申込先二次元コード



若しくは

説明会 労働局

で 検索

URL : <https://www.roudoukyoku-setsumeikai.mhlw.go.jp/>

(申し込み・お問い合わせ)

福岡労働局 労働基準部 健康課

所在地 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号

電話番号 092-411-4798

熱中症防止のための健康管理自主点検票

熱中症予防のためには、的確な熱中症予防対策を講じることが大切です。点検確認していただいた事項で、対応が十分にできていないと思われる項目がある場合には、改善を含めた対応策を検討され実施するようにしてください。

点検事項		点検欄		留意事項
管理体制	熱中症対策の内容を労働者に周知していますか	はい	いいえ	熱中症対策を作成して実施するものですが、効果を上げるためには、責任者が実施状況を日々確認していくことが重要です。
	熱中症対策の責任者を選任していますか	はい	いいえ	
	責任者、管理者は定期的に熱中症防止の巡視をしていますか	はい	いいえ	
作業環境管理	熱中症暑さ指標計、温度計、湿度計などにより測定を随時行っていますか	はい	いいえ	熱中症の発生の危険を見極めるためには、天候の条件を把握して備えることが重要です。危険が高まれば、水分等の補給ができるようにして、休憩室等で涼めるようにしておくことが必要です。
	作業場所の近隣に涼しい休憩場所を確保していますか	はい	いいえ	
	水分、塩分等が補給できるようにしていますか	はい	いいえ	
作業管理	身体作業強度が高い作業を避けるために、連続作業時間の短縮をしていますか	はい	いいえ	十分な休憩時間の確保、暑さになれない者に対する配慮、強制的な水分補給、屋外などの作業では帽子などに工夫が必要です。
	暑さに慣れるために、熱への順化期間を設けていますか	はい	いいえ	
	水分、塩分等を定期的に摂取させていますか	はい	いいえ	
	透湿性及び通気性の良い服装を着用していますか	はい	いいえ	
健康管理	睡眠不足、体調不良、前日の飲酒などの影響を把握していますか	はい	いいえ	労働者の毎日の体調管理が大事になります。
	糖尿病、高血圧等の関係の深い定期健康診断項目に所見のある者のその日の健康状態を確認していますか	はい	いいえ	
教育	労働者に対して、熱中症予防に対する教育を行っていますか	はい	いいえ	熱中症に対する知識を備えることが必要です。
救急処理	熱中症の災害が発生した場合の緊急連絡体制を整備していますか	はい	いいえ	万が一の災害発生の場合には、迅速で的確な対応ができれば、重大な事態を避けることにつながります。
	熱中症を疑う症状が現れた場合の救急措置ができるようにしていますか	はい	いいえ	